

Game Report

開催場所：東海大学九州

試合区分：第 24 回全九州大学バスケットボールリーグ戦

試合期日：2017 年 9 月 24 日(日)

試合時間：14：00～

主審：小川 隆三

副審：山口 勝真

東海大学九州	○ 76	26	—1st—	10	● 70	九州産業大学
		9	—2nd—	22		
		23	—3rd—	19		
		18	—4th—	19		

第1ピリオド

東海大ボールから始まり、東海大#8佐竹がレイアップを決める。東海大の堅いディフェンスにより九産大は得点が入らず、東海大に連続得点を許すが、九産大#33比嘉のバスケットカウント、#30松川の3Pシュートで点差を縮める。九産大のターンオーバーをついた東海大は#5北原と#7林が連続得点、速いパスワークからのシュートでリードをする。最後は東海大#8佐竹のフリースローで、26-10の東海大リードで第1ピリオドを終える。

第2ピリオド

九産大ボールから始まり、先制したのは九産大#58鈴木 of 3Pシュート。しかし、東海大#7林のシュートで返される。お互い交互に得点が入り点差は縮まらない。中盤、九産大#13上良のシュートから流れを掴み、連続得点と堅いディフェンスで2点差まで追い込んだところで、東海大はタイムアウトを要求。その後、東海大#11趙が3Pシュートを決める。しかし、九産大の流れは止まらず、35-32の東海大リードで第2ピリオドを終える。

第3ピリオド

先制したのは東海大。#7林のシュートと#8佐竹のレイアップが決まり点差を離すも、九産大#47宮崎のシュートと#58鈴木 of ミドルシュート、更には3Pシュートを決め返し、両者とも点の取り合いとなる。残り4:00、九産大は#47宮崎のシュートと#32 Anthony のゴール下シュートで連続シュートを決める。しかし、東海大は#11趙のフリースローと3Pシュートを決める。最後、九産大の#47宮崎のシュートで、58-51の東海大のリードで第3ピリオドを終える。

第4ピリオド

東海大#11趙のアシストから#8佐竹が合わせ最初の得点が入る。九産大は#47宮崎 of ミドルシュートとドライブシュート、#32 Anthony のゴール下のシュートで5点差まで追いつく。しかし中盤、東海大#11趙の3Pシュートとバスケットカウントを決められる。九産大は中々シュートが入らず、徐々に点差が離れ12点差になる。終盤、九産大#30松川が3Pシュートを決めるも東海大#11趙のシュートで逆転を許さない。最後、九産大#58鈴木 of ゴール下のシュートと#47宮崎が3Pシュートを決めるが、力及ばず、76-70で東海大の勝利。